

科目名 (科目番号)	カウンセリング論 (時間割参照)	教員名 山本哲也	学科等	看護	選択	履修年次	2
	(科目番号)		曜日・時限等	時間割表参照	単位数	2	
			授業形態	講義	オフィスアワー	火2(第一キャンパス・B325)	
授業概要	カウンセリングは「受容」「傾聴」「肯定的理解」が基本的な態度とされている。どの専門書にもそういった記述がある。しかしながら、実際にこの3つの基本的な態度をどのように身に付けていくのかということについてはあまり触れられていない。本講義では、これら3つの態度や「寄り添う」「理解する」などのわかりそうでわからないことを具体的に考え、スキルとして身に付けることを目的とする。また、人の支援を行うに当たって避けて通れない「自己理解」も進めていく。						
目的・目標	目的: 基本的なカウンセリング技法を理解し、修得する。 目標: ①対人援助職に求められる「自己理解」を進める②基本的なカウンセリング技法(傾聴等)について理解する③動機づけ面接の基本について理解する④実際の医療場面を想定した動機づけ面接を実践できる						
準備学習	毎回の授業について少なくとも1時間程度の予習・復習をすること。						
授業計画	回	授業項目	到達目標・学習内容				
	1	オリエンテーション	到達目標: 自らの責任において履修することを決め、契約を行う。 学習内容: 本講義の目的を概説し、履修契約を行う。				
	2	自己理解と他者理解①	到達目標: 自己アセスメントにより、自己理解を深める。 学習内容: 性格、コミュニケーションについてアセスメントを行う。				
	3	自己理解と他者理解②	到達目標: 他者から見た自己について知り、理解を深める。 学習内容: ジョハリの窓を用いた自己紹介・他者紹介ワークを行う。				
	4	自己理解と他者理解③	到達目標: 共同作業を行う中で、他者との交流を深め、自己・他者理解を深める。 学習内容: 普段交流のない人との共同作業を行う。				
	5	自己理解と他者理解④					
	6	他者との対話①	到達目標: 自分に生じる感情・認知・行動・生理的反応を客観的に把握する。 学習内容: 1対1での対話課題を行う。				
	7	他者との対話②	到達目標: “感情を捉える”スキルについて反復練習を行う。 学習内容: 共感的対話について概説し、「感情理解」を意図した対話課題を行う。				
	8	対人援助の基礎技法① ～動機づけ面接～	到達目標: 動機づけ面接とはどのようなものか理解する。 学習内容: 動機づけ面接について概説する。				
	9	対人援助の基礎技法② ～動機づけ面接～	到達目標: 動機づけ面接とはどのようなものかを理解する。 学習内容: 動機づけ面接の導入についてグループ学習を行う。				
	10	対人援助の基礎技法② ～動機づけ面接～	到達目標: 動機づけ面接の技報である“単純な聞き返し”について理解を深める。 学習内容: “単純な聞き返し”について概説し、ロールプレイにより体験する。				
	11	対人援助の基礎技法③ ～動機づけ面接～	到達目標: 動機づけ面接の技報である“複雑な聞き返し”について理解を深める。 学習内容: “複雑な聞き返し”について概説し、ロールプレイにより体験する。				
	12	対人援助の基礎技法④ ～動機づけ面接～	到達目標: 動機づけ面接ではない面接により“正しい反射”への理解を深める。 学習内容: 動機づけ面接ではない面接と動機づけ面接のロールプレイを行う。				
	13	対人援助の基礎技法⑤ ～動機づけ面接～					
	14	対人援助の基礎技法⑥ ～動機づけ面接～	到達目標: 互いが患者一医療者役を行い、動機づけ面接を意識できる。 学習内容: 動機づけ面接のロールプレイ。				
15	対人援助の基礎技法⑦ ～動機づけ面接～						
成績評価の方法・基準	講義中の課題（70%）＋期末課題レポート（30%）（対面・オンライン共通）。						
教科書	特に指定しません。						
参考図書	必要に応じて適宜指定します。						
教員からのメッセージ	グループワークを取り入れた演習中心の授業のため、欠席数が3回を超える場合、単位は認められません。授業では、積極的な発言・意見交換が必要となります。また、人によってはハードな体験になることも考えられます。選択科目であり、講義内容の質を高めるため、初回に履修契約を行います。少しでも履修したいと考えている学生は1回目に必ず出席してください。大学で障害学生支援担当として勤務した公認心理師がこの授業を担当します。必要に応じて授業の内容を変更することがあります。オンライン授業に伴い授業計画に変更がある場合は、オンラインクラスで変更のシラバスを周知いたします。						